

年 月 日

指定更新時確認事項（記入例）

氏名又は名称 ○○設備 印

指定申請書と同様の押印

法人：代表者印

個人：申請者印

郵便番号、住所 〒123-1234 ○○市○○1番地

代表者氏名 色麻 太郎

電話番号 000-123-4567

1 業務内容

休業日、営業時間（修繕対応時間もご記入ください）	
休業日：日曜日、正月3が日 GWに連休	
営業日：月～土	
修繕対応時間：8時～17時 17時以降は要相談	
対応工事種別	配水管からの分岐 ～ 水道メーター（新設 改造） 水道メーター ～ 宅内給水装置（新設 改造）
修繕等	漏水修繕対応の可否
	可 ・ 不可
	対応工事種別
	屋内給水装置の修繕 ・ 埋設部の修繕 その他（ ）
その他	
上記内容の公表可否	可 ・ 不可

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかに色麻町建設水道課に届け出るようお願いします。

2 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

過去5年以内の受講の有無

水道法施工規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

4 給水装置工事主任技術者及びその他の **受講者名については、公表対象外とする。** 施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名 (公表対象外)	研修会名、実施団体	受講年月日
色麻 二郎	給水工事振興財団 e-ラーニング	平成29年7月20日
色麻 三郎	自社内研修 ○○に関する業務研修	平成29年7月23日
上記内容の公表可否	可	不可

※外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。

※自社内研修については、研修内容を記載してください。

※受講者名は、公表の対象ではありません。

※行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

3 過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技術を有する者の状況

水道法施工規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないよう適切に作業を行うことができる技術を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

工事を施行しない場合はチェック欄にレ点

☐「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

受講者名については、公表対象外とする。

状況を記載してください。

技能を有する者の 氏名 (公表対象外)	配水管への分岐の取付・ せん孔、給水管の接合、い ずれの経験も有しているか (○×を記入)	資格等を有しているか (○×を記入)		工事年度
			保有している資格等	
色麻 二郎	○	○	検定合格者	H30
色麻 三郎	○	○	検定合格者	H30
社員A	○	×		H30
上記内容の公表可否		可	・	不可

雇用関係又は下請け等も含み、給水装置工事に主に従事した者の氏名等を記入する。
※氏名については公表対象外とする。

不可の場合は、非公表を希望として掲載しない。